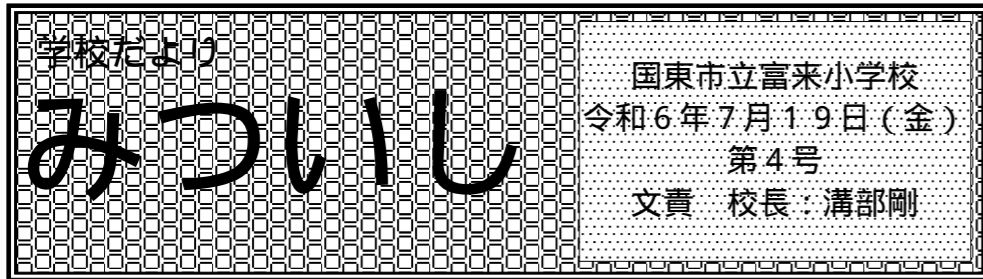


学校だよりのタイトル「みついし」を引き継ぎました。羽田海岸にある「三石」に由来しています。富来小の様子を保護者・地域の皆様にお伝えしていきたいと思っています。ご意見・ご感想等、よろしくお願いいたします。



ポスター入選、バレ部大健闘！
第63回「歯と口の健康図画ポスターコンクール」
で入賞した子どもたちを紹介します。
【国東市歯科医師会入選】5年 安達一葉さん・清國ひなたさん・小庄里咲さん、6年 河野友音さん・中田春斗さん・和田結椛さん
【大分県歯科医師会入選】5年 安達一葉さん（県入選作品は7/27～8/2県立美術館にて展示予定）



入選した6名の皆さん、おめでとうございます。
学校から配布している夏休みの作品募集には、人権に関するものやポスターコンクール、作文コンクールなどさまざまなものがあります。ぜひ、ご家庭でもアドバイスし、何かに挑戦させてほしいと思います。
バレ部は、7/7開催の大分県スポーツ少年団バレーボール交流大会で第3位でした。おめでとうございます。なお、野球部は、7/27（土）の県大会がんばって下さい。

1学期の富来っ子の成長の様子

この1学期を振り返ってみたいと思います。学校教育目標「思いやりの心で 伝え合い・学び合い 共にチャレンジしていく富来っ子の育成」のもと、様々な活動に取り組んできました。児童会活動では、「富来っ子のいいね！発見」に取り組み、友だちのいいところを見つけ、たくさんのカードが階段や廊下に掲示されていきました。授業中や集会で先生や友だちの話を聴く時、目・耳・心を働かせて聴くことができている人が多くなりました。委員会活動で、当番活動などを責任をもってやり遂げていた高学年のみなさんには拍手を送りたいと思います。よくがんばりました。一人ひとりが今しなければならぬことにしっかりと向き合い、自分のため・友だちのため・富来小のためになることに一生懸命努力した1学期だったと思います。

ここからは、私が感じた各学年の成長を振り返ってみたいと思います。1年生は、「にこにこ」を学級目標にしてきました。入学してから今日まで、毎日元気よく登校し、勉強にがんばったり、運動にがんばったり、友だちと仲よく遊んだりできるようになりました。2年生は、「ひまわり」を学級目標にしてきました。生き物に名前を付けてかわいがっていました。野菜育てにもがんばっていました。1年の時よりも泳ぎがぐんと上手になりました。3年生は、「みんなで えがおいっぱい」を学級目標にしてきました。自分たちで進める漢字学習には目を見張るものがありました。みんなができた時にためていく「ハート」もいっぱいたまったようです。4年生は、「smile」を学級目標にしてきました。元気いっぱい、授業中自分の考えをよく発表したり、みんなで考えを出し合ったりしていました。外で元気よく遊ぶ人が多かったです。

5年生は、「Let's try ~挑戦~」を学級目標にしてきました。6年生を支え、なんでも一生懸命に取り組んでいました。困っている人がいると、みんなで助けてあげる優しさがありました。6年生は、「信頼～全力・協力・思いやり～」を学級目標にしてきました。最高学年として、委員会や集会で先頭に立ってがんばっていました。集団行動の約束を作り、みんなで守ろうとしていました。修学旅行でいっぱいメモを取っていた姿に感心しました。

そんな1学期の子どもたちの活動を支えていただいた保護者・地域の皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございます



した。今年の夏休みは37日間です。明日から子どもたちは、家庭と地域の中で生活することになります。保護者の皆様には、お仕事やお盆等の行事でお忙しいことと思いますが、時間ができた時、一緒に遊んだり、話をしたり、宿題を見たりしていただきたいと思います。また、地域の皆様には、地域の行事の時などに、子どもたちを温かく見守っていただければと思います。

八十八の手間をかけるお米作り

6月20日（木）、5年生が弥生のムラの田んぼで「田植え」を体験しました。当日は、いつ雨が降ってもおかしくないどんよりとした天候でしたが、暑くもなく寒くもなく田植えにはもってこいの天候となりました。はじめに、歴史体験学習館を案内してもらい、弥生時代の米づくりから現代の米づくりまでの道具の移り変わりを学習しました。そして、外に出て、田んぼに足を入れ、泥の感触や生き物の姿に一喜一憂しながら、みんなで協力してあつという間に3枚の田んぼに苗を植えることができました。これからの生長が楽しみです。

私は、お米になるまでには、八十八もの手間が必要であり、「米」という漢字は、八十八という数字からできているのだと聞いたことがあります。それほど農家の人は多くの手間をかけ、心を込めてお米を作っているのだと思いました。

田おこし・種もみ選び・消毒・発芽・もみまき・代かき・田植え・水の管理・防除・畦草刈り・肥料やり・水抜き・稲刈り・脱穀・乾燥・もみすりなど、それぞれの季節にたくさんの手間をかけるからこそおいしいお米ができるのです。

私の家は専業農家でした。亡き父は、高校卒業後、農業を始め、70歳くらいまで米・麦・七島い・牛飼いをしてきました。私も子どもの頃、苗箱を運んだり、機械植えできないところを植えつぎしたり、刈り口を手刈りしたり、七島いを割いたり、藁切りをしたり、子どもなりの手伝いをしていたのを思い出します。

現在は、多くの作業が機械化され、子どもまで働き手となることは少なくなってきました。今回、弥生のムラの方々との協力を得て、「田植え」を体験できたことは、5年生にとって貴重な時間になったのではないかと思います。秋には、「稲刈り」という貴重な体験が待っています。



富来小レクリエーション

6月28日（金）は、1学期末授業参観日でした。各教室での授業参観の後に、今年初めての試みである「富来小レクリエーション」をグランドで行いました。きっかけは、昨年度、「コロナ感染症が5類に移行したので、以前やっていたような教職員と保護者の交流ができるといい。」という声が上がったことでした。保護者にアンケートも取り、「せっかくするのであれば、子どももいっしょにできたらいい。」「みんなでするのがなら、日頃学校でしていることがいいのでは。」ということになっていったようです。

当日は、子どもたちの縦割り班に、保護者も加わって、体力アップ集会で取り組んでいる6つの種目にみ

んなで挑戦しました。線鬼・けんけんじゃんけん・ボール集めゲーム・しっぽ取り・人間リバーシ・ドッチビーの6つです。子どもたちはおうちの人と遊べるとあって、とてもうれしそうに取り組んでいました。おうちの方も、童心に戻って、子どもたちと楽しく遊ぶことができたのではないのでしょうか。

子どもの感想には、「親と子どもで遊べるのがあまりないので、運動会みたいで楽しかった。」「友だちの保護者の人などとたくさん遊べたので良かった。」などがありました。



富来小あれこれ
『1学期お世話になった方々』
終わってみるとあつという間に思える1学期ですが、実に多くの方にお世話になったことが分かります。
学びの教室の先生方、読み聞かせボランティアの皆さん、ゆめさき体験スクールの講師の皆さん、学校運営協議会委員の皆さん、PTA役員の皆さん、健康面でお世話になってきた学校医・学校歯科医・学校薬剤師さん、交通指導をしてくださった皆さん、富来の駐在さん、学校に花の苗をくださった方、カレイ放流や海岸清掃の指導者の皆さん、田植えの指導者の皆さん、イモ植えの指導者、2年生の生活科探検でお世話になった方々、3年生の社会見学でお世話になった方々、1年生にキーホルダーを作った方々、交通安全教室や不審者対策避難訓練の指導者の方々、プール監視をしてくださった方々、日本語指導サポーターをしてくださった方々、マリンスポーツの指導者の皆さん、食育指導や租税教室の指導者、更生保護女性会の皆さん、草が伸びた時に草刈りや草取りをしてくださった方々。
きつとこの中に書いていないこともあるうかと思えます。
たくさんのご指導・ご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

